

令和2年度4月補正予算案に対する意見の申出について

このことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、令和2年度4月補正予算案について、別紙のとおり知事から教育委員会の意見を求められましたが、急施を要したため、神奈川県教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第2項の規定により事務を臨時に代理し、異存のない旨申し出ましたので、同条第3項の規定により報告します。

令和2年4月28日提出

神奈川県教育委員会  
教育長 桐谷次郎



教財第1160号  
令和2年4月22日

神奈川県知事 黒岩祐治 殿

神奈川県教育委員会  
教育長 桐谷 次郎



令和2年度4月補正予算案について（回答）

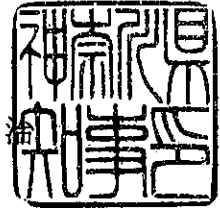
令和2年4月22日付け財第1087号で照会のありました標記のことについては、  
標記予算案の内容により、手続きを進めていただきたく回答します。

（問合せ先  
財務課予算・経理グループ 佐藤  
内線 8109）

財第1087号  
令和2年4月22日

神奈川県教育委員会  
教育長 桐谷 次郎 殿

神奈川県知事 黒 岩 祐 滄



令和2年度4月補正予算案について（照会）

このことについて、教育局分の議案を作成し令和2年第1回県議会臨時会に提出する予定ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、これに関する貴委員会の意見をお聴きします。

問合せ先

財政課予算編成グループ 篠原

内線 2263

## 1 令和2年度4月補正予算（案）の概要

## 総括表

（単位 千円）

内 訳 科 目	令和2年度			令和元年度	対前年度比較	
	前回までの 累計額	4月補正 予算額	4月現計 予算額 A	4月現計 予算額 B	A - B	A / B
(款) 教育費	331,035,610	1,771,317	332,806,927	341,521,451	△ 8,714,524	97.4%
(項) 教育総務費	24,425,965	69,559	24,495,524	24,631,234	△ 135,710	99.4%
(項) 小学校費	81,530,536	317,082	81,847,618	81,347,149	500,469	100.6%
(項) 中学校費	50,346,091	158,888	50,504,979	51,006,084	△ 501,105	99.0%
(項) 高等学校費	130,170,742	627,748	130,798,490	125,760,617	5,037,873	104.0%
(項) 特別支援学校費	41,740,926	350,454	42,091,380	41,622,361	469,019	101.1%
(項) 社会教育費	2,282,020	—	2,282,020	2,521,566	△ 239,546	90.5%
(項) 保健体育費	539,330	247,586	786,916	14,632,440	△ 13,845,524	5.4%
教育費計 (教育委員会関係)	331,035,610	1,771,317	332,806,927	341,521,451	△ 8,714,524	97.4%
合 計	331,035,610	1,771,317	332,806,927	341,521,451	△ 8,714,524	97.4%

## 2 補正事業の主な概要

### ④ ・ 児童生徒指導推進費

62,449千円

児童・生徒の心のケアや生活の支援のため、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置拡充やフリースクール等との連携体制の強化を図る。

### ⑤ ・ 公立幼稚園等感染症対策費補助

5,110千円

子どもの安全・安心な教育環境の確保を図るためのマスク、消毒液等の保健衛生用品の購入に対し、補助を行う。

### ⑥ ・ 会計年度任用職員報酬等

892,488千円

一斉臨時休業に伴う未指導分の授業の補充等を行うため非常勤講師及び学習指導員を配置する。

### ⑦ ・ 県立高校改革事業費

312,480千円

#### (1) 学校教育充実事業費(77,198千円)

一斉休業中の学習の遅れを支援するための補習などを行う学習支援員等の配置を拡充する。

姉妹校交流及び修学旅行等の中止より発生したキャンセル料など、各家庭の負担の軽減を図る。

(2) 教育環境整備事業費(235,282千円)

オンライン学習の実施のため、県立高校及び中等教育学校の生徒のうち、Wi-Fi環境が整っていない家庭に対する無線環境の提供をすることで、すべての生徒の学習保障を行う。

④・ G I G A スクール構想推進事業費

38,400千円

中等教育学校（前期課程）生徒1人1台端末の整備を行う。

④・ 維持運営費

155,899千円

県立特別支援学校のスクールバスについて、1台のスクールバスに乗車する児童・生徒の少人数化を図るため、タクシーを借り上げ、児童・生徒を分散乗車させる。

また、夏季休業期間中に授業を実施するため、スクールバスを運行するとともに、給食実施に係る業務委託を行う。

④・ G I G A スクール構想推進事業費

54,905千円

県立特別支援学校において、教育機会の一層の保障を図るため、遠隔教育に必要なICT環境の整備を進めるとともに、視線入力装置など学習活動におけるICT機器の入出力支援装置等の整備を行う。

⑨ ・ 県立学校感染症対策費

247,586千円

県立学校における新型コロナウイルス感染症の  
拡大防止のため、マスク・消毒液等を購入する。